

令和4年度取組状況

ものづくり工学科 医療福祉工学コース 准教授 杉本 聖一

取組状況	
教育	<p>1. ICTを活用した授業の展開 コロナ禍における欠席者の増加に対応するため、全授業を録画し、classroomへとアップロードすることで欠席者もオンデマンドで受講できるように工夫した。さらに実験実習の解説動画や参考資料などを作成し、オンラインでさらに理解を深められるように環境を整えた。</p> <p>2. 医工連携による社会実装教育の実践 東京都立大学人間健康科学研究科の教員及び大学院生の協力のもと、専攻科EDにおいて「作業療法士、理学療法士の現場における困りごとを解決する製品開発」を実施した。昨年度の反省を踏まえ、作業療法士、理学療法士の先生方にヒアリングをする機会を増やしたり、学生の進捗状況を共有することでよりユーザーのニーズを汲み取りやすい環境作りを構築した。最終的に試作品を作成し、参加した先生方から高い評価をいただいた。</p>
研究	<p>原著論文 1) Sekine T, Sugimoto S, Yagi K, Kobayashi S. "Effects of new preparation method on mechanical properties of porous HA/β-TCP synthesized by HHP method" Transactions on GIGAKU, Vol. 9, Issue 2, (2022), pp.09019-1-09019-8.</p> <p>国際会議での発表 1) Sekine T, Sugimoto S, Yagi K, Kobayashi S. "High Porosity β-tricalcium phosphate-based Hydroxyapatite Composites Scaffold by Hydrothermal hot pressing", ICM&P2022, 2022/11/6-10(発表:11/8)</p>
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・出前授業「見えない力を見る技術」を2件の中学校で実施した。(2022/9/15 亀戸中学校、12/2 堀切中学校) ・高専祭で「とんぼ玉」の企画を実施した(10/29、30)。これまではコロナ禍で体験型企画を実施できなかったが、今年度は多くの来場者にガラス細工をしてもらい、ものづくりの楽しさを体験してもらった。 ・体験授業にて「見えない力を見る技術」を実施した。(8/6)